［様式］　影響要因－環境要素関連表

本表の、影響要因と環境要素については一例を示したものであり、対象事業毎に、事業特性や地域特性を踏まえて適宜作成すること。

影響要因	環境要素		大気質							水質					水象			土壌汚染			地形・地質				植物					動物			景観				廃棄物等		
区分		（具体的な要因）（小区分）	環境基準が設定されている物質	粉じん	その他必要な項目	騒音	振動	低周波音	悪臭	環境基準が設定されている項目及び物質	その他必要な項目	水生生物	底質	地下水質	河川及び湖沼等	地下水	利水及び水面利用等	環境基準が設定されている項目及び物質	その他必要な項目	地盤沈下	地形	地質	土地の安定性	注目すべき地形・地質	植物相	植生	土壌	注目すべき個体、集団、種及び群落	保全機能等	動物相	注目すべき種及び個体群	生態系	景観資源及び構成要素	主要な景観	触れ合い活動の場	文化財	廃棄物	残土等の副産物	温室効果ガス等
工事による影響	運搬（機材・資材・廃材等）																																						
	採取（資材・土砂等）																																						
	土地造成（切土・盛土）																																						
	樹木の伐採																																						
	掘削																																						
	杭打ち																																						
	舗装工事・コンクリート工事																																						
	発破工事																																						
	建築物・工作物等の撤去・廃棄																																						
	廃材・残土等の発生・処理																																						
	取水・揚水・排水・水使用																																						
	沢等の工事																																						
存在・供用による影響	地形改変（河川・湖沼等の改変も含む）																																						
	樹木伐採後の状態																																						
	建築物・工作物等の存在																																						
	緑化																																						
	自動車交通の発生																																						
	ばい煙等の発生																																						
	取水・揚水・排水・水使用																																						
	騒音・振動の発生（自動車を除く）																																						
	悪臭の発生																																						
	廃棄物の排出・処理																																						
	エネルギー使用（電気・石油・ガス等）																																						
	夜間の照明等																																						
	有害物質等の使用（農薬・肥料・融雪剤等を含む）																																						

【凡例】
◎　：重点化項目（調査、予測及び評価を詳細に行う項目）
○　：標準項目（調査、予測及び評価を標準的に行う項目）
△　：簡略化項目（調査、予測及び評価を簡略化して行う項目）
無記入：非選定項目（調査、予測及び評価を行わない項目）